

自然保育推進事業 活動報告書

1 尾道市立木ノ庄東幼稚園

2 平成 30 年度の活動概要

(1) 環境構成に関すること

幼稚園の北側にある園庭では、1年を通して身近な自然に触れて遊びを楽しめるようにしています。春には桜の花びらや草花を使ってごちそうづくり、夏には泥んこ遊びや水遊び、秋には落ち葉や木の実を見つけ季節の変化を感じ、冬になると、氷づくりや霜柱探しをしたり、風の冷たさを感じながら戸外で鬼ごっこをしたりして楽しんでいます。園庭には生き物もたくさんやってくるので、虫探しをして捕まえたり飼育したりして興味をもって関わっています。

幼稚園の畑では、野菜を育て、苗や種を植え、水やりや草取りをして世話をし、できた野菜を収穫して調理して美味しくいただきました。野菜の催場活動を通して、地域の方との交流も行っています。

幼稚園の近くには、神社やタケノコ山、山道（通称『トトロの森』）があり、園外保育に出かけて散策をして楽しんでいます。

(2) 特に印象的だった遊びの事例に関すること

【たけのこ掘り（折り）】（5歳児）

幼稚園前のたけのこ山で、年長児が地域の方に教えてもらって、たけのこ掘りを楽しみました。たけのこを掘るといよりも、生長したタケノコを見つけ、高く伸びたこと様子に驚いたり、みんなで力を合わせて折ったりして楽しみました。自然の中でいろいろな発見があったようです。折ったたけのこは幼稚園に持ち帰り、皮をむいたり包丁で切ったりして、年少・年中組さんと一緒にごちそうづくりをして遊びました。

～たけのこ山で～



たけのこ 見つけるぞ～！



大きいね～！



あともう少し！いっせーのー！



根っこが出てきた！

～たけのこクッキング～

年長児がたけのこ山でとってきてくれたたけのこを見て、「すごーい！」と大喜び。たけのこのごちそう作りを楽しんでいました。



たけのこ おりおろし～



たけのこラーメンができた！



【虫探し ～ツマグロヒョウモン～】(4歳児・3歳児)

園庭の花壇に植えているパンジーやビオラの花に小さな幼虫がいるのを見つけました。そっと触れてその感触に驚いている4歳児。手にのせたら幼虫がウンチをしてまたまたビックリ！年長児に「ツマグロヒョウモン」の幼虫だと教えてもらい、図鑑で調べていました。たくさん幼虫をみつけたので、技術員の先生に家を作ってもらい、花と一緒にお引越し。幼虫を見つけると、そっと家の中の花の上のにのせ、幼虫から蛹、チョウに成長する様子を楽しみに観察していました。もちろん、チョウになったら家から空へ逃がしてあげました。

マクロマクロ！



あ！おったおった！



さわれた～♡
ふにってる！



ここ！いっぱいあるよー！

～3歳児も見つけて～

ここにおひっこししよう～！



じっとしとる



これ、ぶら下がるとる～



うんちした。くさくないよ！

ツマグロハウスになにかついとる！
キラキラ！さなぎじゃない？

チョウになった！！



【秋発見！秋のごちそうづくり】（3歳児）

園庭にあるサクラやイチョウの落ち葉や近隣の山から落ちてくるドングリを見つけて、集めたりごちそう作ったりして楽しんでいました。落ち葉が落ちてくる様子や、色の変化に気付いたり、園庭にはないドングリがどこから来たのか不思議に感じたり、ごちそうづくりをして遊びました。



今、葉っぱが落ちてきた！

いただきまーす！

この葉っぱ
大きい！

ジュースでーす！
これはストロー！

また落ちてくるかね～？

【冬野菜でクッキング ～女性会との交流～】（5歳児）

年長児が幼稚園の畑で栽培、収穫した冬野菜（大根・ほうれん草）を使ってクッキングをしました。木ノ庄東地区女性会の方に教えていただいて、『味噌汁』『大根葉とちりめんの炒め物』『ほうれん草の胡麻和え』を作りました。包丁の扱い方を聞きながら慎重に野菜を包丁で切り、味噌汁は、尾道の特産品であるいりこを使って出汁作りからはじめました。手作りの味噌の味見をさせてもらい、大豆からできていることを聞いて驚いていました。できた料理はみんなでおいしくいただきました。自分たちが育て収穫したものを自分たちで調理して食べるということは、おいしさを倍増させたようです。

～野菜の収穫～



大きいよ！



～クッキング～

上手じゃね～猫の手がいいよ

なかなかゆけない～！



いりこの頭とはらわたをとります

おいしいね～



いい匂い～♪

